

カポシュメール



カポシュメールの紋章

カポシュメールはショモジ県にある村で、人口は 2433 人ぐらいです。約 75 パーセントの住民は 8 キロメートル先にある県庁所在地の カポシュヴァールに通勤しています。村の南に美しい zselici 丘が接していて、北側の平地に鉄道が走っています。面積は 13,98 km²で、村の面積は 1,57km²、そして、郊外は 12,4 km²です。

ブダペストからは南西に 193 km はなれたところにあります。電車で行く場合、ケレンフェルド駅からカポシュヴァール駅まで行きます。カポシュヴァール駅で降りたら、バスステーションでバスに乗り換えなければなりません。カポシュメール-テメトー(Kaposmérő-temető) というバス停で降りたら、歩いて約 4 分でカッシャ (の) 谷に着きます。ブダペストからだと 3 時間 30 分ぐらいかかります。車で行く場合は、高速 7 号線を使うと、1 時間 50 分~2 時間 40 分ぐらいかかります。距離は 129 キロメートルです。

名前の由来

カポシュメールという名前が最初に記録に登場したのは 1246 年です。ハンガリーの王様のベーラ 4 世から Mérey 家が寄付としていただいたとされています。メールという地名は、これに由来しています。カポシュはこの近くにあるカポシュ川からつけられました。



歴史

カポシュメールはショモジ県の一番古い集落の一つです。カポシュメールには、原始時代から人が住んでいたといわれています。石器時代の人々の形跡も見つかっています。その時、ケルタという民族の居留地でした。ローマ時代の後、匈奴、ゲルマニア人、ゴートなどがこの地域に住んでいました。中世の1598-1599の間には Perneszi が領主になりました。1688年には人口は15人しかなかったのですが、人口は段々増えて行きました。1767年には領主は神父様を村に誘って、三年間に家と給料も出したようです。1777年には kaposzentbenedeki 教区ができてメールも教区に入りました。学校の建物がなく司祭はお金持ちの家族の家へ教えに行ったそうです。1785年には Gaál 家は教会を建設しました。今も教会はその当時の形です。19世紀末には学校も二つありました。1900年には、医者が務め始めました。1904年に現代的な蒸気煉瓦工場もできました。しかし、今は閉鎖されました。1940年には、遊園地やバス停ができ、鉄道も通りました。そして、郵便局と警察署も建てられました。1944年の12月の三日にソビエトの軍勢がメールに入りました。1985年には、天然ガスが通り、家庭の90パーセントが使うようになりました。1990年の10月20日に、Ybll 賞を受賞した建築家である Szigetvári György と Dabóczy József が第一次世界大戦と第二次世界大戦の英雄のために記念碑を作り、カトリック教会の庭に建立しました。現在カポシュメールで一番大きい学校は Hunyadi János Általános Iskola という小学校です。カポシュウユラクや Bádudvarnok という周りの村からも生徒が通っています。

有名人

Fodor András 「フォドル アンドラーシュ」はハンガリーを代表する作家・随筆家でコッシュート賞も受賞しました。フォドル・アンドラーシュは1929年2月27日にカポシュメールで生まれました。教養が豊かで、音楽と造形美術の仕事もしていました。また、図書館員としても働いていました。彼は1997年6月27日に亡くなりました。



名所

マジャル人の「ユルタ」／ハンガリー人の先祖が使用していた「ユルタ」

ユルタとは、ゲルのことで、主にモンゴル高原に住む遊牧民族が使用する伝統的な移動式住居です。

カッシャ（の）谷

カッシャイ・ラヨーシュが採用した騎射のやり方はハンガリーの特有なものになりました。カッシャが作った弓も地元の名産です。ここでは、散歩したり色々なプログラムに参加したりすることができます。毎月第一土曜日はお客さんも入れます。11時からプログラムが始まります。



入場料: 6歳から14歳まで1000フォリントです。14歳から60歳まで1500フォリントです。60歳以上の方は1000フォリントです。

アーチェリーの店の開店時間は午前8時から10時までで、午後は13時から15時までです。



ルール

- 谷にいる動物に接近してはいけません。
- 禁煙
- 写真を撮ることや録面をすることは禁止です。
- 犬や他の動物を連れてきてはいけません。

谷に食べ物や飲み物をもってきても良いですが、レストランもあります。レストランでは、伝統的なハンガリー料理が食べられます。定食は1290フォリントです。宿泊施設もあって、泊まることも可能性です。

共同住宅に泊まる場合、一泊2万フォリント

2人で部屋に泊まる場合、一泊1万4000フォリント

1人で部屋に泊まる場合、一泊1万2000フォリント

エキストラベッドはプラス 3000 フォリント

3 歳までの子供は無料です。

チェックインは 14 時から 20 時まで、チェックアウトは 10 時までです。

朝ご飯は 8 時から 10 時まで 1300 フォリントで食べることができます。

住所:7521 Kaposmérő Rákóczi utca 122

宿泊施設の住所 :7521 Kaposmérő Rákóczi utca 9

墓地の塀:このお墓には 38 本の木を埋めてつくられた墓碑があります。墓碑は歴史的に有名なハンガリー人の名前が刻かれています。例えば、Szent Iászkというハンガリーの王様や Kodály Zoltánという作曲家や József Attila という詩人などの方です。将来重要な行動をおこなう人がいることを考えて、最後の棒にはまだ名前が書いてありません。



ローマン・カトリック教会

1785 年に後期バロック様式で建てられた教会です。



カルビン教会:1902 年に建てられた教会です。第二次大戦時にソビエトの兵士がオルガンを汚損してしまいましたが、2016 年に改修され、動くようになりました。

鐘つき堂もあります。そしてその隣には 1923 年に建てられた石の十字架と世界大戦の慰霊碑もあります。



住所 Ebédvesztő puszta

カポシュ川の谷

ショモジ県は山と丘が多い所です。低所は特に川の谷にあります。動物と植物が豊かで、綺麗な自然が見られます。



ま

野牛の牧場

町の境界にある野牛の牧場でアメリカの野牛を見ることができます。野牛は千数年前から生息するヨーロッパの固有種で、ハンガリーにも住んでいました。しかし、1800年に絶滅しました。この牧場では、この野牛を見ることができます。りんごを持っていけば、野牛が近くに来るそうです。入場料: 大人は 500 フォリントで、子供は 300 フォリントです。



カッシャ宿

カポシュメールにある、カッシャ（の）谷の宿泊地です。全部で 8 部屋で定員は 16 名です。スタッフはハンガリー語以外に英語とドイツ語も出来ます。Wi-Fi と駐車場は無料です。犬を一泊 1500 フォリントで連れて行けます。レストランもあります。朝ご飯は 8 時から 10 時まで 1300 フォリントで食べることができます。部屋の中に冷蔵庫と電子レンジとテレビと洋服ダンスがあって、浴室とバルコニーもついています。自転車が 3000 フォリントで借りられます。宿から 500 メートル行ったところに店もあります。フォリントでもユーロでも払うことができます。



- 共同住宅に泊まる場合、一泊 2 万フォリント
- 2 人で部屋に泊まる場合、一泊 1 万 4000 フォリント
- 1 人で部屋に泊まる場合、一泊 1 万 2000 フォリント
- エキストラベッドはプラス 3000 フォリント
- 3 歳までの子供は無料です。

チェックインは 14 時から 20 時まで、チェックアウトは 10 時までです。

住所 :7521 Kaposmérő Rákóczi utca 9

ウェブサイト:kassaifogado.hu

電話:(82) 686400

Kenesei vendégház

庭もあるので、バーベキューをすることも可能です。共通のキッチンとテラスが自由に使えます。Wi-Fi と駐車場は無料です。

部屋に室外の休憩所があります。広間は各部屋と共通で使えます。スタッフはハンガー語と英語とドイツ語が出来ます。ペットは前もって頼めば、料金を払うと宿泊出来ます。ボードゲームを貸してもらえ可能性もあります。サービスには毎日の掃除が含まれています。



部屋の種類は

- 四人部屋四つシングルベッド
- 三人部屋三つのシングルベッド
- 二人部屋一つのダブルベッド
- 二歳の子供に無料です。料金について電話やメールで伺ってください。

チェックイン時間は午後の 2 時から 18:30 時までです。チェックアウト時間は午前の 8 時から 10 時までです。クレジットカードで払うことが出来ません。



住所:7521 Kaposmérő, Rákóczi utca 97

電話:(30) 773 2841

カッシャ (の) 谷の宿屋のレストラン

開店時間は 11 時半から 2 時までです。伝統的なハンガリー料理以外にベジタリアン料理も楽しめます。ハンガリーの家庭料理を現代的な技術で作っています。種類豊富なワインも是非に飲んでみてください。通常のメニューだけではなく、日替わり定食もあります。2 千フォリントぐらいで食べることができます。

住所: Kaposmérő, Rákóczy utca 9.

電話: 06 82 686 400

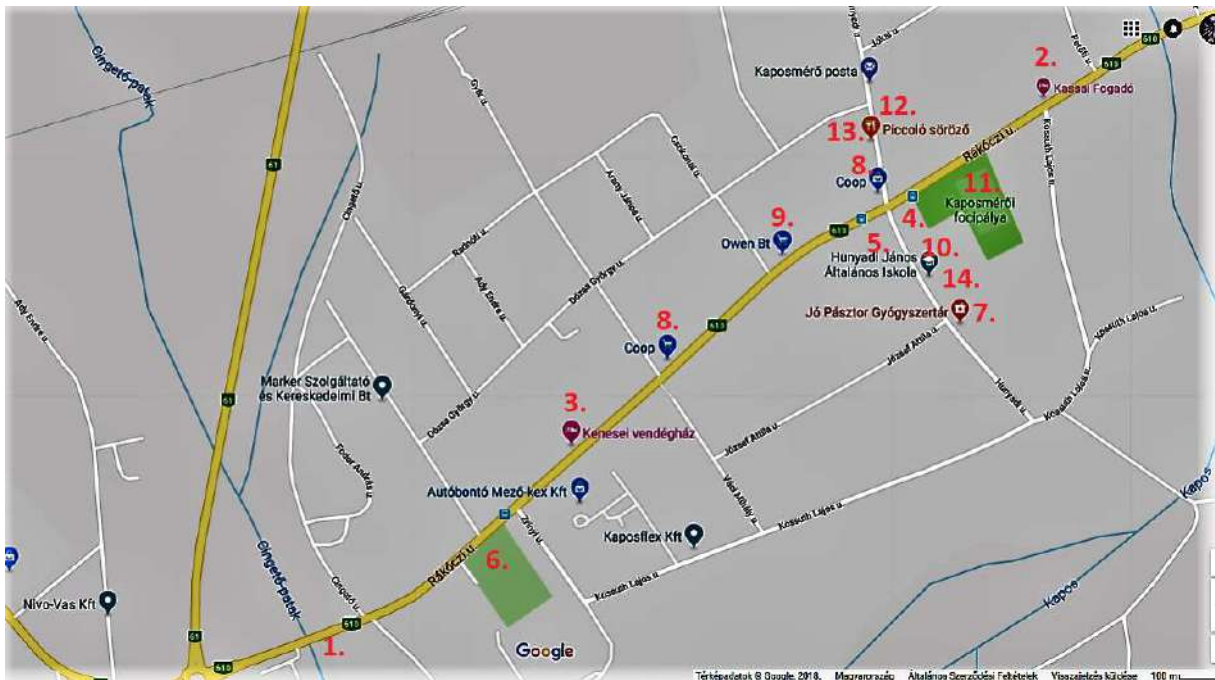
メール: kassai.fogado@gmail.com



Pokol Pince

名前を日本語に翻訳すると「地獄地下室」です。居酒屋みたいな場所として知られています。夜のパーティーも行われています。ハンバーグといったファーストフードが食べられます。

住所 Kaposmérő, Hunyadi János utca 13A, Kaposmero, Hungary



1.Kassai völgy/ Kassai Kft. カッシャ (の) 谷

2. Kassai fogadó カッシャ宿・カッシャ (の) 谷の宿屋のレストラン

住所 :7521 Kaposmérő Rákóczi utca 9

3.Kenesei vendégház ケネシェイ宿

住所:7521 Kaposmérő, Rákóczi utca 97

4.Pokol pince 地獄地下室

住所 Kaposmérő, Hunyadi János utca 13A, Kaposmero, Hungary

5.Szűz Mária neve templom ローマン・カトリック教会

住所 :7521 Kaposmérő Hunyadi János utca 30.

6.Temető-temetőkerítés 墓地の堀

住所: 7521 Kaposmérő Rákóczy utca 96.

7.Jó Pásztor Gyógyszertár ヨーパーストル薬屋

住所:Kaposmérő, Hunyadi u. 5, 7521

8.Coop コープ (店)

9. Owen Bt. 小さい市場

10.OTP Bankautomata ATM (エーティーエム)

11. Kaposmérői Focipálya サッカー場

12. Piccoló söröző ピッコロ居酒屋

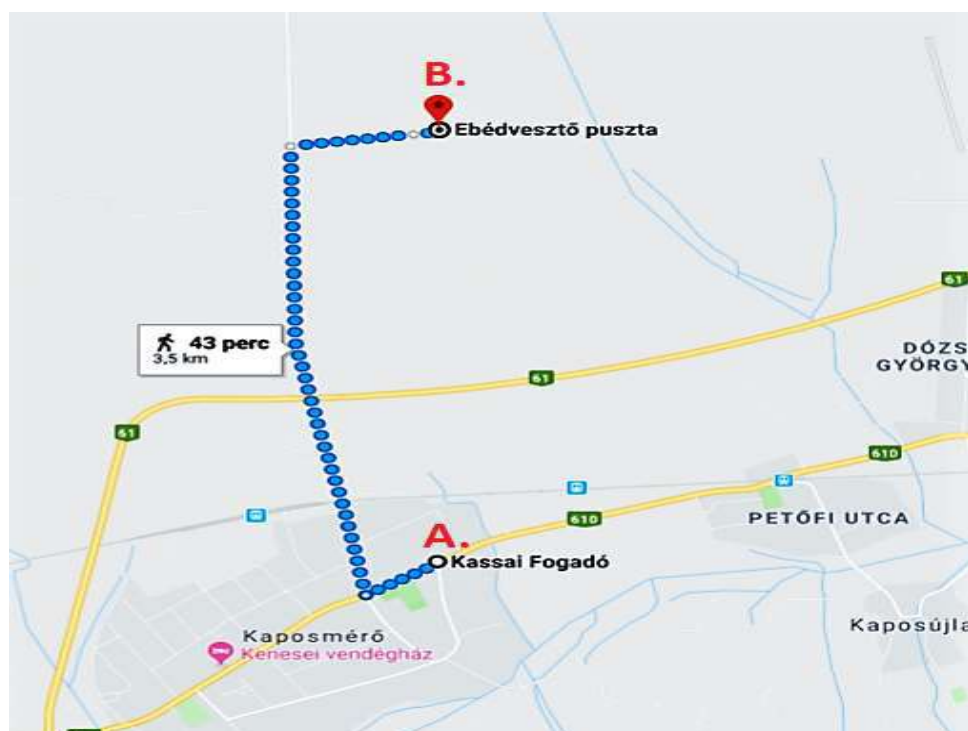
住所 : Kaposmérő, Hunyadi u. 15-19, 7521

13. Kaposmérői Kenyérgyár és Cukrászüzem Kft. パン屋とケーキ屋

住所 : Kaposmérő, Dózsa György u. 1, 7521

14. Kaposmérői Református Egyházközség temploma カルビン教会

住所: 7521 Kaposmérő Hunyadi utca 9.



A は カッシャ宿

B は 石の十字架と世界大戦の慰霊碑

住所 Ebédvesztő puszta

カポシュメールのウェブサイト: www.kaposmero.hu

是非カポシュメールに来てください。